

第3回港北区紙ヒコーキ大会～翔time～ 実施要項

□ 目的

区内の子どもたちを対象に、手作り紙ヒコーキの作り方・飛ばし方を教えながら子どもの創造性を育み、地区の垣根を超え、参加した子どもたちの輪を広げることで青少年の健全育成を図る。

□ 日時

令和8年11月8日（日）	8時30分	選手受付開始
	9時	開会式開始予定
	9時15分	競技開始予定
	11時30分	閉会式開始予定

□ 場所

港北スポーツセンター（第一体育室）

□ 内容

本実施要項に基づき、飛距離及びデザインを競う大会。

≪飛距離部門≫

- ① 地区選抜の選手定数は20人以内（各クラスの人数の割り振りは各地区に一任）とする。
- ② 飛距離の競技は、以下の学齢別に分ける。
 - ・Aクラス……小学3年生以下※未就学児可（ただし、一人で飛ばせることを条件とする）
 - ・Bクラス……小学4年生～中学3年生※未就学児は、地区選抜、一般参加者ともに小学生以上の兄弟が参加する場合のみ参加可とする。
- ③ 競技はひとり、2回飛ばすことができる。
- ④ 港北区役所地域振興課生涯学習支援係にて一般参加者の募集を行い、参加者は20名（抽選）とする。詳細は別途定める。

≪デザイン部門≫

- ① 港北区役所地域振興課生涯学習支援係にて募集を行い、参加者は30名（抽選）とする。
- ② 紙素材（コピー用紙、折り紙、段ボール・牛乳パック等）で紙ヒコーキを作成し、その紙ヒコーキに施したデザインで競う。

□ 参加資格

≪地区選抜≫

地区が選出した者で選手登録期限までに参加申し込みを行った者（区内在住・在学に限る）

≪一般参加者（飛距離部門及びデザイン部門）≫

港北区役所地域振興課生涯学習支援係に申込み、参加決定となった者（区内在住・在学に限る）

□ 選手登録

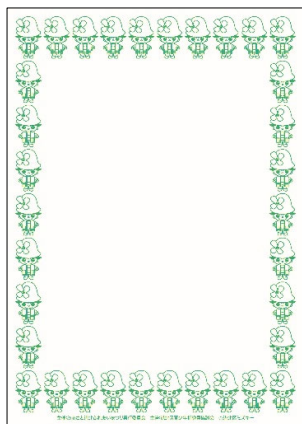
各地区は、令和8年10月16日（金）までに港北区役所地域振興課生涯学習支援係へ地区ごとに参加申込書を提出する。

一般参加者（飛距離部門及びデザイン部門）については、令和8年10月23日（金）までに港北区役所地域振興課生涯学習支援係へ参加の申し込みを行う。（抽選）

□ 飛距離部門について

(1) 機体について

- ① 港北区青少年指導員協議会が用意した紙を1枚のみ使用して作成し、紙を切り落として大きさを変えたり、複数枚使用したりすることは認めない。ただし、紙に切り込みを入れることは可とする。
- ② 選手は競技にあたって、原則機体を2機用意すること。用意する2機は同型・別型を問わずいずれを使用しても可とする。
- ③ 機体を色鉛筆などで色付けしたり、鉛筆などでイラストを描くことは可とするが、セロハンテープ、デコシール等、重量の付加や補強を目的とするものの使用は不可。但し紙ヒコーキの形状を保つための範囲でのりや接着剤の使用は可とする。
- ④ 機体のわかりやすい部分に地区名および氏名を記載する。（以下、写真参照）



【使用する用紙】



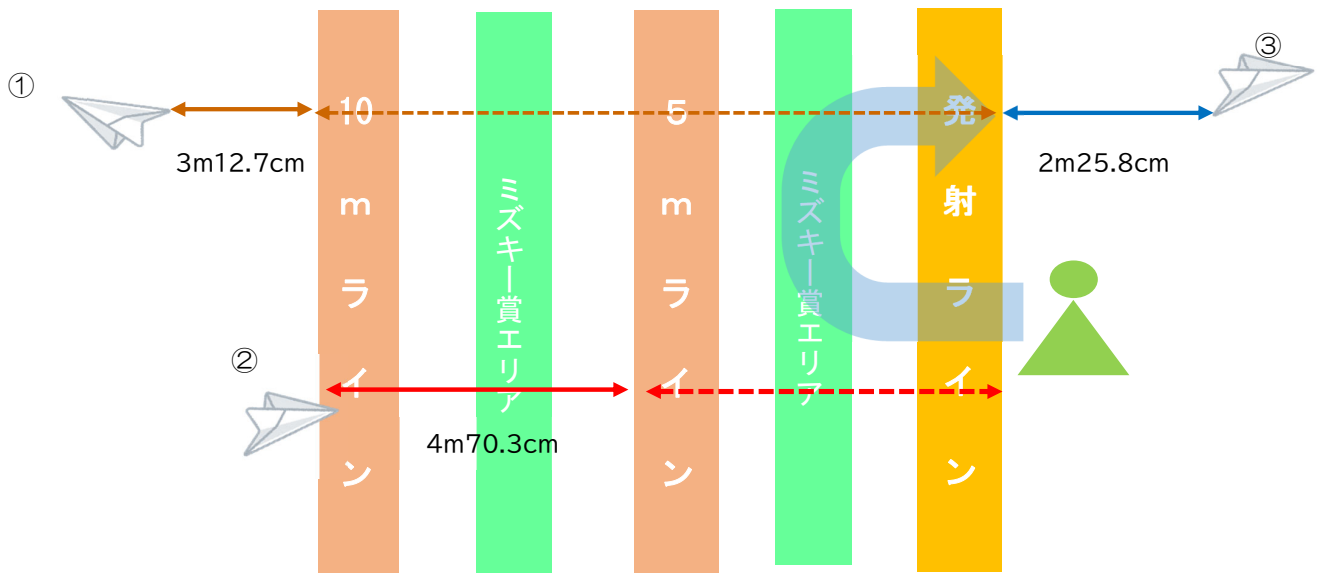
【地区名氏名の記載例】

(2) 計測について

- ① 各選手は指定された場所から、手投げにて紙ヒコーキを飛ばす。
- ② 計測は、2回実施し、飛距離が長い記録を個人記録として採用する。
- ③ 計測は、発射ラインから、床に落ち停止した機体の最も発射ラインに近い場所までを計測する（計測はミリメートル以下は切り捨て）。
計測は、機体からみて発射ラインが直角となる場所と機体の直線距離を計測する。計測方法は、落ちた機体から最も近い距離ラインから計測する。
- ④ 計測は、発射ラインから機体が最終的に停止した地点までの距離で計測するものとする。従って、機体が一時床に接触してそのまま進んだ場合、その距離も加えて計測を行う。

- ⑤ 機体が側壁・天井等に接触した場合も同様に停止した時点までを計測する。
- ⑥ 機体が旋回し、床に落ちた場合、選手の発射ラインから最終的に機体が停止した地点までの距離を計測する（旋回した分の距離は加えない）。
- ⑦ 役員や他の選手にぶつかった場合、機体同士がぶつかった場合は、選手の希望により、再計測ができるものとする。ただし、その場合、計測しなす直前の記録は無効とする。なお、床に着地し、そのまま進んだ際に接触した場合は再計測の対象外とする。
- ⑧ その他トラブルが発生した場合は、計測員・審判長・事務局で協議し、その都度対処する。

【参考】飛距離計測のイメージ



①の場合の距離の記録: 3m12cm(←→) + 10m(←→) = 13m12cm

②の場合の距離の記録: 4m70cm(←→) + 5m(←→) = 9m70cm

③の場合(紙ヒコーキが旋回して参加者の後ろに落ちた場合)の距離の記録: 2m25cm(←→)

□ デザイン部門について

(1) 機体について

- ① 紙素材（コピー用紙、折り紙、段ボール・牛乳パック等）を用いて作成する。
- ② 機体については、机に置いて展示を行い、出品作品（装飾は任意）のサイズは縦・横・高さがそれぞれ 50cm 以内とする。
- ③ 会場にて展示する際、主催者は目玉クリップを用意するが、各自で展示に必要な物品を用意することについては、他の参加者の妨げにならない限りは可とする。

(2) 投票について

- ① 大会参加者及び当日会場に来た参加者の家族などにて投票を行う。
- ② 投票は 1 人 1 票とする。

□ 参加者への賞

- ① 飛距離のスコア優秀者（A・B 部門別に上位 3 名まで）に対し賞状等を授与する。
- ② 記録が同じとなった場合は決勝戦を実施する。それでも勝敗がつかない場合は、年齢が低い選

手を上位とする。

- ③ 2～4 m及び6～8 mの部分に機体（一部含む）が停止した場合、ミズキー賞とし景品を渡す。
- ④ 紙ヒコーキが進行方向前方の壁に届いた場合、ホームラン賞として記念品を渡す。
- ⑤ デザイン部門にて得票数の多い作品上位3作品に対し、賞状等を授与する。

- ☐ 主催 ふるさと港北ふれあいまつり実行委員会
- ☐ 主管 港北区青少年指導員協議会
- ☐ 後援 港北区役所